

(様式2)新規評価シート

建設部

道路建設課

事業種類		主要な道路の整備		事業名		県単道路改築					
市町村名		池田町		ふりがな 箇所名 いちかみいさかしなのまつかわ ていせん (一)上生坂信濃松川(停)線		事業年度 (完了年度は見込み)		H26	年度～	H29	年度
事業概要	区分	事業内容		事業費(千円)		財源内訳(千円)					
	全体	道路拡幅工 L=600m W=5.5(9.0)m		150,000		国庫	その他	県債	一般財源		
	H26年度	地形測量 1式、道路予備設計 1式		8,000				7,200	800		
箇所評価	区分	評価項目・指標等		評価区分		①得点	②重み 係数	③評点 (①×②)			
	必要性	計画交通量	<input type="checkbox"/> 4,000台/日以上	<input type="checkbox"/> 1,500台以上～ 4,000台/日未満	<input checked="" type="checkbox"/> 1,500台未満	0	0.3	23			
		代替道路	<input type="checkbox"/> 唯一の道路である	<input checked="" type="checkbox"/> 代替となる道路がある		0					
		ネットワーク (道路網)	<input checked="" type="checkbox"/> バス路線である	<input type="checkbox"/> 駅やICなどに通じる または 役場と交通 結節点や支所などを 結ぶ路線	<input type="checkbox"/> 左記に該当しない	15					
			<input checked="" type="checkbox"/> ボトルネック箇所	<input type="checkbox"/> ボトルネック箇所 でない		10					
			<input checked="" type="checkbox"/> 観光地に通じる道路	<input type="checkbox"/> 観光地に通じる道路 ではない		20					
		各事業特有の必要性 (安全の確保)	4.0m未満又は30m 未満又は8%以上 (幅員、半径、勾配)	<input type="checkbox"/> 4.0m以上5.5m未満 (幅員)	<input type="checkbox"/> 5.5m以上(幅員)	10					
	自動車と自転車・ 歩行者との分離を 図る		<input type="checkbox"/> 歩道はあるが不十分 であるものを再整備	<input type="checkbox"/> 自動車と自転車・ 歩行者との分離が なされていない	20						
	小計					75					
	重要性	設計上の環境・景観配慮	<input type="checkbox"/> 環境・景観配慮が され確実性が高い	<input checked="" type="checkbox"/> 環境・景観配慮が されているが確実性 が低い	<input type="checkbox"/> 環境・景観配慮をして いない	30	0.1	3			
地域の法的な位置付け		<input type="checkbox"/> 緊急輸送路(1次)に 位置付けられている	<input type="checkbox"/> 緊急輸送路(2次)又は、 振興山村、積雪地域、 過疎地域、地震防災対 策強化地域、観光圏整 備実施計画認定地域に 位置付けられている	<input checked="" type="checkbox"/> 特別な位置づけは ない	0						
小計					30						
効率性	費用対効果	<input checked="" type="checkbox"/> B/C(3便益)1.0以上	<input type="checkbox"/> B/C(3便益)1.0未満 (3便益以外の観点から 一定の効果が得られる)	<input type="checkbox"/> B/C(3便益)1.0未満	25	0.2	15				
	事業効果の早期発現 (事業期間)	<input type="checkbox"/> 事業年数 3年以内	<input checked="" type="checkbox"/> 事業年数 4年～5年以内	<input type="checkbox"/> 事業年数 6年以上	25						
	コスト削減	<input type="checkbox"/> 全体的に構造物・ 規格等についてコスト 削減を実施している。	<input checked="" type="checkbox"/> 部分的に構造物・ 規格等についてコスト 削減を実施している。	<input type="checkbox"/> コスト削減はしていない	25						
	小計							75			
緊急性	安全性の向上	<input type="checkbox"/> 交通事故や落石等の 危険箇所の安全を向 上させる	<input checked="" type="checkbox"/> 交通事故や落石等の 危険箇所指定はない が安全を向上させる	<input type="checkbox"/> 交通事故や落石等の 危険がない	30	0.2	12				
	各事業特有の緊急性 (医療・福祉)	<input type="checkbox"/> 医療・福祉の連携が 発揮できる道路 (ネック箇所の解消)	<input checked="" type="checkbox"/> 医療・福祉の連携が 発揮できる道路 (円滑化が図れる)	<input type="checkbox"/> 医療・福祉の連携に 関係ない道路	30						
小計					60						
計画 熟度	地域からの要望	<input checked="" type="checkbox"/> 地域住民の内発的な 要望が強い	<input type="checkbox"/> 市町村からの要望	<input type="checkbox"/> 特に要望がない	35	0.2	11				
	事業情報の共有	<input type="checkbox"/> 広く一般に周知	<input type="checkbox"/> 関係者中心に周知	<input checked="" type="checkbox"/> 特に周知していない	0						
	住民参加の状況	<input type="checkbox"/> 住民が計画策定に 直接参加	<input checked="" type="checkbox"/> 住民や市町村の意見 を計画策定に反映	<input type="checkbox"/> 特に住民意見は反映 していない	20						
小計					55						
費用対効果(B/C)		1.2		評価の合計				64			
事業 周辺 環境	事業実施に至る歴史 的経緯・社会的背景	当該路線は、路線全体として幅員が狭く、これまで拡幅改良が随時進められてきた。当該区間は前後区間が既に拡幅されており、当路線の近傍区間で最も狭隘な箇所となっている。過年度までは、『池田町バイパス』の計画区間に当たるため、バイパス計画の一部として県単調査費を要望してきたが、バイパス本体としてはまだ池田町役場が地元住民に対して計画の根回しを行っている段階のため、先行して“バイパス計画の中で現道活用が見込まれている区間”の拡幅改良を進めるために、H26年度から県単道改にて地形測量及び概略予備設計を進めたい。									
	地域からの要望経緯	毎年、池田町役場を通じて地元より強い要望がある。									
	事業説明等の経緯	事業採択後に説明会を実施予定。									
	環境・景観への配慮 項目	設計委託時に検討。									
	他事業・プロジェクトと の関連	特になし									
	特記事項	池田町役場と連携し、住民の意見を聞きながら計画策定していきたい。 毎年、池田町役場を通じて地元より強い要望があり、住民との合意形成は概ね賛成である。									
地域の合意形成	<input type="checkbox"/> 全員賛成	<input checked="" type="checkbox"/> 概ね賛成	<input type="checkbox"/> 過半数賛成	<input type="checkbox"/> 動向不明							
部意見	地元要望が強く、生活道路の安全かつ円滑な通行を確保するため、平成26年度から事業化したい。			行政改革課 意見	必要性が認められる。						